

表3 各調査地点における内分泌攪乱化学物質大気環境調査結果

(単位：ng/m<sup>3</sup>)

物質名	調査時期 (注2)	津島市	小牧市	日進市	過去の県内調査 結果の範囲 (10~14年度) (注1)	備考
ヘキサクロロベンゼン (注3)	夏季	0.34	0.24	0.27	N.D.	殺菌剤、有機合成原料
	冬季	0.17	0.20	0.12		
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	夏季	N.D.	(17)	N.D.	N.D. ~110	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	3.3	N.D.		
フタル酸ブチルベンジル	夏季	N.D.	N.D.	N.D.	N.D. ~2.3	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	N.D.	N.D.		
フタル酸ジ-n-ブチル	夏季	(2.0)	6.5	3.6	N.D. ~140	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	(1.9)	N.D.		
フタル酸ジシクロヘキシル	夏季	N.D.	N.D.	N.D.	N.D. ~9.3	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	N.D.	N.D.		
フタル酸ジエチル	夏季	N.D.	(1.6)	N.D.	N.D. ~31	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	N.D.	N.D.		
アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル	夏季	N.D.	2.2	N.D.	N.D. ~17	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	(0.25)	(0.32)		
フタル酸ジペンチル	夏季	N.D.	N.D.	N.D.	N.D. ~0.99	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	N.D.	N.D.		
フタル酸ジヘキシル	夏季	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	N.D.	N.D.		
フタル酸ジプロピル	夏季	N.D.	N.D.	N.D.	N.D. ~2.6	プラスチックの可塑剤
	冬季	N.D.	N.D.	N.D.		

(注1) 平成10~14年度は、半田市、安城市、豊川市で実施したが、15年度から調査地点を変更。

(注2) 調査時期の夏季は平成15年8月5日~8月6日、冬季は平成16年1月27日~1月28日に実施

(注3) ヘキサクロロベンゼンについては14年度から調査を実施。

参考 N.D.は、検出下限値未満であることを示す。

単位：ng(ナノグラム)は、10億分の1g(グラム)。